

(SN-VR110J) 取扱説明書

- ご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読み、本製品を正しくお使いください。
- 本製品は工場出荷時には [BD3] に設定されており、通常は設定変更なしで、電池を入れればすぐに使えます。
- 本製品のボタンの配置が純正リモコンと多少異なりますが、分かりやすく使用可能です。しかも、純正リモコンのボタンと機能は全て使えますのでご安心ください。
- 本製品の操作方法について以下で紹介させていただきます。

本製品の設定を変更したい

本製品でテレビを操作したい

《TV操作》ボタンを押す。

《TV操作》ボタンのランプが点灯している間は、テレビの操作ができます。

最後の操作から、約30秒でボタンのランプが消えます。

本製品にテレビを登録したい

お使いのテレビのメーカーを設定すると、《TV操作》ボタンでテレビを操作することができます。

お買い上げ時は、ソニーに設定されています。

1登録したいテレビのメーカー番号を下の表で確認する。

2《TV操作》ボタンを押しながら、メーカー番号の数字ボタンを1秒以上押す。
指を離して《TV操作》ボタンのランプが2回点滅すると、設定が完了します。

メーカー	メーカー番号
ソニー	1*
パナソニック	2
シャープ	3
東芝	4 5
日立	6
三菱	7
パイオニア	8 9
LG	10

*《TV操作》ボタンのお買い上げ時の設定です。

- メーカー番号が複数あるときは、順に試して操作できる番号をお選びください。
メーカーの記載がない場合は使えません。
- 登録したテレビのリモコンにないボタンは利用できません。機種によっては同じボタンがあっても操作できないことがあります。

本製品で他のソニー製機器が動作してしまうときは

他のソニー製機器のリモコンモードが、お手元の本体側と同じに設定されているためです。
(お買い上げ時の設定: BD3)

以下、どちらかの方法でリモコンモードを変更してください。

- 他機器のリモコンモードを変更する。
他機器側の取扱説明書を参照してください。
- お手元の本体側のリモコンモードを変更する
下記の「リモコンモードを変更する」を行ってください。

リモコンモードを変更する(お手元の本体、本製品)

1本体側のリモコンモードを変更する。

《ホーム》ボタンを押します。

[設定/お知らせ] > [詳細設定] > [本体設定] > [リモコンモード] を選び、《決定》ボタンを押します。

設定したいリモコンモードを選びます。

2本製品のリモコンモードを変更する。

画面に従って、本製品で手順1で選んだリモコンモード番号と同じ《1》～《6》の数字ボタンを押しながら、《決定》ボタンを1秒以上押します。

※変更できない場合は、もう一度手順2を行ってください。

本製品で本体の操作ができなくなったときは

本体側と本製品のリモコンモードが一致していないと、本製品で本体を操作できなくなります。

このようなときは、「リモコンモードを変更する(お手元の本体、本製品)」手順2でBD1～BD6のリモコンモードを順に設定し、操作をお試しください。

使用上の注意

定期的に点検する

商品に破損がないか、電池に液漏れや発熱がないかなど点検をしてください。

故障したら使わない

動作がおかしくなった場合や破損した場合はご使用を停止し、ご購入のストアまたはお問い合わせよりご連絡ください。

幼児やペットに誤って触らせない



幼児やペットが誤って操作をすると、火災や怪我の原因となります。使用後は手の届かない場所に保管してください。

内部に水や異物を入れない



水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万が一、水や異物が入った場合は電池を抜き使用を停止してください。

内部を開けない



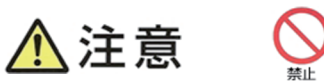
感電や怪我の原因となることがあります。

安定した場所に保管する



不安定な場所に置くと、落下などにより怪我の原因となる場合がございます。

高温・多湿な場所での使用・保管・放置しない



火のそばや直射日光のあたるところ、暖房器具の近くや炎天下の車内などに置くと、変形や火災の原因となる場合がございます。

電池の使用について

液漏れ、破裂、発熱、発火、誤飲による怪我を避けるため、下記の事項をお守りください。

お使いいただける電池の種類

単4 (AAA) アルカリ乾電池または単3 (AA) アルカリ乾電池
※ 100円均一の電池は品質によっては正常に動作せず、発熱、液漏れの原因となる場合がございます。

電池が液漏れしたときは

危険

素手では液体に触れないようにしてください。また、液が本体内部に残留する恐れがございます。液が目に入ったときは怪我の原因となりますので、目をこすらずにすぐに水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。液が身体や衣服に付いた際も、怪我の原因となりますので、水で洗い流し、症状がある場合が医師の診察を受けてください。

電池の使用方法

警告

- ・小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児やペットの手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んでしまった場合はただちに医師の診察を受けてください。
- ・機器の表示に合わせて+を正しく入れてください。
- ・火の中に入れない、分解、加熱しない。ショートさせない。
- ・液漏れした電池は使わない。
- ・充電しない。
- ・金属類と一緒に携帯/保管しない。
- ・使用した電池と新しい電池、違う種類の電池を混ぜて使用しない。

電池の種類と廃棄

注意

- ・指定された種類以外の電池を使用しないでください。
- ・廃棄の際は地方自治体の規則に従ってください。